

コスト削減を重視したアドバンスドバイポーラを使用しないロボット支援下結腸手術の検討

◆ 研究の対象となる方

2023年6月から2025年8月までに当院にてロボット支援下大腸癌手術を施行された方を対象とします。

◆ 目的・方法

2022年にロボット支援下結腸悪性腫瘍手術が保険適用となり、全ての大腸癌に対して保険適用となりました。当院でも2023年6月からロボット支援下結腸悪性腫瘍手術を開始し徐々に症例は増えてきています。しかしながら、ロボット支援下手術は腹腔鏡手術と比較してコストが高くなる傾向にあります。ロボット支援下手術の普及のために安全性を担保したうえで当院でのコスト削減について検討します。

◆ 研究に使用する情報

年齢、性別、身長、体重、手術時間、出血量、合併症、入院期間など診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 外科 本坊 拓也 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
--------	---